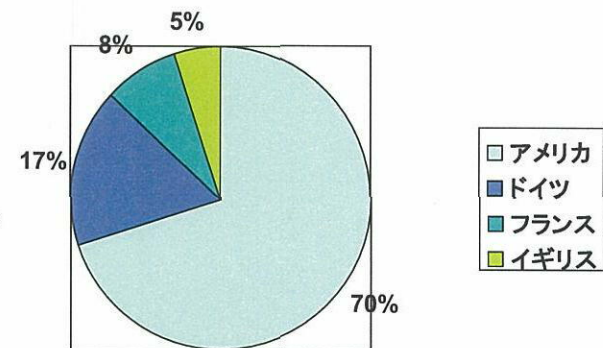


医療機器：問題解決の一環

- 医療機器は長期的にはコスト以上の便益を与える
- 医療機器がもたらすことのできる便益に対して国民の期待が高まっている
- 現在、業界は厚生労働省に協力しようとしている
 - FAPへの反対にもかかわらず、外国価格データを提出しようとしている
 - 業界の非常に大きな資源を規制遵守に向けている
 - 外国市場での価格調査は多大な労力を要する
- 外国平均価格の算出にあたっては、国の規模に対して適切な重みづけの使用を業界は要求している。例えば、米国に対しては70%の重み、ヨーロッパに対しては30%の重みづけを行うこと
- 再算定が適用される場合には、段階的引下げをお願いする
- 改正薬事法による業界の費用負担増について明確なデータを示せたものと考えてるので、再算定による引下げはこれとの関係で配慮してほしい
- 業界は現在の保険償還制度に代わる、新たな償還価格制度について、2008年改定に向けて、日本政府との協同作業を求めている

欧米各国における医療機器の市場規模(2002)



注：医療機器に対する4カ国の支出を100%とした場合

(出典：Eucomed)